

2010「行政書士」合格へのスケジュール

下記の予定表は、TLTソフトでの行政書士完全合格への各科目での標準習熟時間です。法律知識ゼロの人で350時間～500時間です。あなたの確実にできる学習予定を立ててください。なにかの都合で遅れが生じた場合、土曜や日曜に必ず挽回するようにしてください。

基礎法学 (公開中)	15時間
・法学の基礎	9時間
・基礎用語	6時間
民法1～民法総則 (公開中)	25時間
・人	4時間
・意思表示	9時間
・代理	9時間
・時効	4時間
民法2～物権 (11月中旬公開予定)	25時間
・物権変動・所有権等	12時間
・制限物権等	5時間
・抵当権	8時間
民法3～債権 (11月中旬公開予定)	35時間
・債権の効力等	19時間
・契約	13時間
・不法行為等	3時間
民法4～親族相続 (12月中旬公開予定)	20時間
・親族	14時間
・相続	6時間
民法過去問総問演習 (12月中旬公開予定)	15時間
憲法 (1月下旬公開予定)	35時間
・基本的人権等	17時間
・国会	9時間
・内閣、司法、財政等	9時間
憲法・基礎法学過去問総問演習 (10年・1月下旬公開予定)	8時間
行政法 (2月下旬公開予定)	70時間
・行政法の一般的な法理論	30時間
・行政手続法	12時間
・情報公開法	3時間
・国家賠償・損失補償	5時間
・行政不服審査法	9時間
・行政事件訴訟法	11時間
行政法過去問総問演習 (10年・2月下旬公開予定)	12時間
地方自治法 (10年・3月下旬公開予定)	30時間
・総則	12時間
・議会	7時間
・執行機関	6時間
・国等の関与	5時間
地方自治法過去問総問演習 (10年・3月下旬公開予定)	12時間
商法・会社法 (10年・3月下旬公開予定)	50時間
・商法総則、商行為	20時間
・会社法	30時間
商法会社法過去問総問演習 (10年・3月下旬公開予定)	13時間
情報通信他 (10年・4月下旬公開予定)	30時間
・個人情報保護法	8時間
・行政機関個人情報保護法	10時間
・行政手続オンライン化法	3時間
・不正アクセス禁止法	3時間
・電子署名法等	6時間
一般知識等科目演習 政治経済社会 (10年5月下旬公開予定)	10時間
科目別合格点到達確認テスト (10年8月中旬公開予定)	科目別 各5回 (予定)
合格保証・総合テスト (10年10月中旬公開予定)	全5回 (予定)

いよいよ本試験2010年11月合格へ

- ※ 法改正等の事情により、発送の時期及び順序、学習時間等は多少変更になるケースもありますので、予めご承知おきください。
- ※ 過去問総問演習は、過去10年分の本試験問題を、一問一答形式または五肢択一形式で解くものです。
- ※ 一般知識等科目演習には、文章理解は含まれておりません。